お申込みについて

ご所属の同友会事務局にお申込みください。

申込締切/2012年10月30日

※申込締切後でもお申込みいただけますが、満席の分科 会はお選びいただけません。また、当日の参加者名簿にお 名前が掲載されないことがあります。

キャンセルについて

11月5日(月)17:00 までに、電話、FAX、E メールのい ずれかで、所属の同友会事務局までご連絡ください。それ 以降のキャンセルにつきましては、理由の如何にかかわら ず、参加費の全額を頂戴いたします。

地元企業見学[11月16日(2日目終了後)] 各コース〈お弁当付〉

エイベックス(株) 多度工場

会員氏名:加藤 明彦氏(愛知同友会代表理事) 事業内容:自動車部品製造(切削・研削加工) 定員30名(最小催行人数20名) 参加費5,000円(バス代、昼食代込)

12:30 名古屋国際会議場発 (車中昼食)

V 企業見学 V

18:00 名古屋駅着(予定)

(株)エステム 本社 会員氏名:鋤柄 修氏(中同協会長)

事業内容: 内面第5分科会参照 定員30名(最小催行人数20名) 参加費5.000円(バス代、昼食代込)

12:30 会場内で昼食 13:15 名古屋国際会議場発 企業見学

18:00 名古屋駅着(予定)

スギ製菓(株) 本社

会員氏名:杉浦 三代枝氏(愛知同友会会長) 事業内容: えび・いか・せんべいの製造及び製造直売 定員30名(最小催行人数20名) 参加費5,000円(バス代、昼食代込)

12:30 名古屋国際会議場発

(車中昼食)

企業見学

17:45 中部国際空港

19:00 名古屋駅着(予定)

※当日の道路状況により到着時刻が遅れる可能性がございます。予めご了承ください。

宿泊施設の一部ご紹介(宿泊施設への予約は各人でお願いします)

| ホテル名 | 最寄駅 | TEL |
|------------------------|-------|--------------|
| ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 | 金山 | 052-683-4111 |
| 名古屋金山ワシントンホテルプラザ | 金山 | 052-322-1111 |
| 名鉄ニューグランドホテル | 名古屋駅西 | 052-452-5511 |
| 名古屋国際ホテル | 栄 | 052-961-3111 |

- ※お申込みについては、各自でご予約をして頂くか、下記旅 行会社迄お問い合わせの上お申し込みください。
- ※この他にもホテルをご用意しておりますので、お問い合わ

お申込み・お問合わせ

さわやかツーリスト(株) TEL: 0567-33-0554

会場案内図

名古屋国際会議場

名古屋市熱田区熱田西町1番1号 TEL 052-683-7711

公共交通機関をご利用ください。

金山駅(JR·名鉄·地下鉄)より

- 地下鉄名港線日比野駅下車徒歩5分
- 地下鉄名城線西高蔵駅下車徒歩5分



| | | 그모!! |
|--------|-----------------------|---------------------------|
| フリガナ | 企業名 | 分科会 |
| 名前 | | 第1希望 第2希望 |
| | | \ |
| 性別(男・女 |) 役職 (| <i> </i> |
| 所属同友会 | 参加区分(該当する部分に○をお付け下さい) | 地元企業見学(参加希望の方は、〇をお付け下さい。) |
| | 2日間通し参加 1日目のみ | エイベックス(株)・(株)エステム・スギ製菓(株) |

◆お申し込みは所属の同友会事務局までお願いいたします。会場の関係などで第2希望の分科会になる場合もございます。 ※本登録内容は行事運営のため、中同協の管理のもとに参加者名簿等に活用し、それ以外に使用することはありません。 ※本行事の模様を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者の皆さんの写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友

第3回 人を生かす経営全国交流会 in 愛知

中同協(経営労働·社員教育·共同求人·障害者問題)4委員会合同企画

「希望創造」の時代、人が輝く企業づくりを

~経営者の覚悟と実践~



写真: 名古屋城

人を生かす経営全国交流会の基本的なねらい

- 同友会における企業づくりの中心的課題である人の採用と 教育、および経営指針の確立と実践という課題を、『中小企 業における労使関係の見解』(労使見解)に示される考え方 を軸に、有機的に結びつけていきます。
- 会内の関連する諸活動(経営指針づくり、共同求人活動、社 員教育活動、インターンシップ、労働問題など)を、企業の総 合的実践へと結びつけていくための運動の体系化を行いま
- 4委員会合同(共同求人、社員教育、経営労働、障害者問題) の交流会を行うことで、「人を生かす、人間尊重の経営」をめ ざす同友会の存在意義を、対外アピール等で対外的にも発 信していきます。

2012年11月15日(未)・11月16日(金)

13:00開会(受付12:00~)

~12:30閉会

会 場

名古屋国際会議場

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号 TEL 052-683-7711 地下鉄名城線「西高蔵駅」または名港線「日比野駅」下車 徒歩5分

- 14,000円 (宿泊費別)【1日目のみ「全体会・分科会・懇親会」9,000円】
- スケジュール

http://www.doyu.jp/

12:00 13:00 14:15 14:45 18:30 19:00 20:30終了 11/15(木) 全体会·問題提起 移動 分科会 移動 懇親会 188 9:00 11:00 12:00 12:30閉会 11/16(金) 全体会·座長報告·記念講演 グループ討論 まとめ・アピール採択

主催/中小企業家同友会全国協議会 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-7-16 市ケ谷KTビル3F TEL 03-5215-0877 FAX 03-5215-0878

設営/愛知中小企業家同友会

会事務局までご連絡ください

問題提起 (1日目)

同友会がめざす企業像と

企業づくりの運動の変革へ

~「時代認識 |を明確にし「強み |で連携~



報告者 宮崎 由至氏 代表取締役 (株)宮﨑本店

中同協 (副会長 人を生かす経営推進協議会代表)

創業: 1846年 設立:1951年 資本金: 6750万円 総社員数:70名 年商: 36億円 事業内容:酒類並びに食品製造及び販売

http://www.mivanovuki.co.ip.

社員が自ら会社を変革する社風づくり

~GCHの追求(労使見解の全面実践)が、社員をその気にさせる!~

日鐵鋼業(株)

年商: 13億円

報告 能登 伸一氏

創業: 1964年 資本金: 3,000万円

http://http://www.nittetu.ip/ 何とか明るい会社にしたいと幹部と話をすると会社への不満ばかり

でした。以後、コミュニケーションを大事にした企業づくりに取り組みは

じめます。「開発会議」という名の食事会で社員と話し合いを重ねて

きました。続出する不満に、悪いと思えば謝り、誤解があれば丁寧に

説明しました。社内の見える化にも取り組みました。次第に社員の口

から改善案が出るようになってきました。大事にしたのは労使見解に

基づく社員との信頼関係の構築です。「この会社で働けてよかった」

と社員が心から思える企業づくりを進めGCH(企業内総幸福)を追

求することで、社員の姿勢が変化してきました

総社員数:29名(うちパート・アルバイト3名)

事業内容:鉄鋼一次加工 鋼材卸 溶接 機械加工

(厚板ガス溶断・レーザー切断 特殊鋼材切断販売)

〈広島同友会 (理事·福山支部長)〉

「中小企業の時代」に、同友会ではどのような企業、どのような企業づくりの運 動をめざそうとしているのでしょうか。東日本大震災や急激な円高など、経営環 境が目まぐるしく変化するなかで、個々の企業経営のあり方が問われ、同友会 がめざす企業づくりの運動が試されました。「労使見解」で経営姿勢を学び、社 員とともに作成した経営指針を実践することで計員教育が進み、事業継続・発 展のために若者を計画的に採用し、強じんな企業づくりをしていくことが、期待 されています。より多くの企業が実績を上げられるようになるためにも、これまで 同友会が進めてきた企業づくりの活動そのもののステップアップも必要になっ

「時代認識」を明確に持ち、「企業変革支援プログラムステップ2」も活用しなが ら、どのように企業づくりを進めていくべきか、問題提起します。

第1分科会

経営理念を物差しに、 キクチの各店舗が地域を救った! ~震災·原発事故の中、地域の「食」を支えたフレスコキクチ社員の奮闘~



報告者 菊地 逸夫氏 代表取締役 (株)キクチ 〈福島同友会(常任理事)〉

創業: 1858年 資本金: 4.000万円 総社員数:692名(うち臨時社員580名) 年商: 94億円

事業内容:食品スーパーマーケット http://fresco.dom.ne.jp/

創業149年の(株)キクチ。地元からも新卒を積極的に採用し、2009年 には売上100億を達成しました。そんな矢先に発生した東日本大震災、 原発事故・・・。震災当日店舗では、売れ残りの惣菜を近所に配った 被害にあってない商品を避難所に届けた・停雷の中で店頭での均一 販売など、店長の判断により地域の「食」を提供し続けました。本社と の連絡も取れない中、店長がそれぞれ経営理念をもとに判断した結 果でした。原発事故で営業できない地域に買物バスを走らせた・商品 が無いと従業員同士のつてを頼りに商品を掻き集めた。そんな同社の 社員との関わり合いに学びます。

第4分科会

〈労働環境の整備〉

総合物流業として夢の実現へ

~社員が働きやすい効率的な仕組みづくり~



點 上田 裕子氏

(株)AZUMA 〈熊本同友会(理事·経営労働委員長)〉 創業: 1965年 資本金: 1,000万円

任商: 7.8億円 事業内容:一般地域貨物運送事業、引越業務、倉庫業 務、各種車両車検·整備、取扱地域貨物運送事業

(2日目)

社員とともに経営指針を成文化して実践し、働きがいのある 会社をめざそうと、一人ひとりの個性を尊重した労働環境の 整備を行い、コンプライアンスの向上につながる企業風土を 作ってきました。社員が創意工夫をこころがけ、顧客からの 信頼も広がる中、総合物流業としての基盤を固め、社員とと もに夢を実現できる企業になってきました。社員の気づきを 大切にしている上田社長の実践に学びます。

第2分科会

〈社員の自主性の発揮〉

代表取締役

第3分科会

〈共に学び共に育ち合う社風〉

共に育ちあう社風で 地域から愛される企業づくり

~同友会がなぜ障害者問題に取り組むのか理解を深める~



土井 善子氏 取締役会長 (有)思風都 〈京都同友会(副代表理事)〉

創業: 1978年 資本金: 600万円 総社員数:15名(うち臨時社員8名) 年商: 9000万円 業内容:レストラン・カフェ・ペットサロン ttp://seafood-kyoto.com/

土井氏は1978年自宅でレストランを開業し、9年後京都で初めて のシーフードレストランを開業しました。同友会の障害者問題委員 会で学び、経営指針書で「障害者の力をいかせる場所づくり」を 掲げ、2004年に知的障害者が就業訓練できる店を開店。2011年 には同友会の仲間たちと産官学福連携事業「NPO法人中小企 業家コンソーシアム京都 | を立ち上げ、就労支援事業レストラン 「お むりた|をオープンしました。共に育ちあう社風で地域から愛される 企業づくりの事例から、同友会がなぜ障害者問題に取り組むのか 理解を深める分科会とします。

第5分科会

〈対等な労使関係〉

対等な労使関係づくりこそが 企業発展のカギ

~人間尊重経営の実践で企業体質の強化を~



👅 #告者 鋤柄 修氏 (株)エステム 代表取締役会長 〈中小企業家同友会全国協議会(会長)〉

> 創業:1970年 資本金: 7.000万円 年商:エステムゲループ45億円 事業内容:水処理プラント設計・施工・メンテナンス、水処 理施設保全工事、水質分析、環境装置・機器販売 http://www.stem.co.ip/

対等な労使関係づくりは、現在の社員との間に必要であるだけで なく、新しい社員を採用するに当たり、「継続して採用できる」「採用 した社員が定着する|「採用した社員と共に育つ|企業風土を目指 す上でも欠かすことのできない要素の一つです。この分科会では、 発展段階から対等な労使関係づくりに取り組んだ企業の事例を 基に、人間尊重の経営の実践が企業を維持発展させる大きな原 動力の一つとなることを学びます。

第6分科会

〈三位一体の経営〉

同友会がめざす企業 (誇りの持てる企業)を創る

~経営指針·採用·教育(共育)の三位一体の企業づくりから学ぶ~



報告者 栗田 美和子氏 (株) クリタ エイム デリカ 代表取締役社長 〈東京同友会(副代表理事)〉

創業: 1948年 資本金: 9.000万円 [うち臨時社員310名(内100名派遣)] **年商: 39.5億円**

事業内容:量販店、コンビニエンスを中心にしたそうざ い麺と一食完結物菜製造その他生めん類販売 http://www.kurita-aim-delica.co.jp

コンビニの拡大に伴い、生産規模を拡大する一方で、組織が確立していない 上、慢性的人手不足状態に陥りました。コンサルタントと経営計画を作成する のの、社員から「ビジョンが見えない」と言われ、2004年に同友会の経営指 針セミナーに参加。また支部の「ふくろう経営塾」に参加し、経営革新に着手。 その後、毎年1~2名の管理職がセミナーを受講し、指針の共有をはかってき ました。2007年には共同求人活動に参加して、新卒採用をスタート。新入社員 研修や幹部研修を通して、社内「共育」もできてきました。同友会で学び、実践 しながら三位一体を進めてきた経験に学びます。

第7分科会

未来創造は社員と共に

~受け継ぐ者の覚悟と責務~



(株)ケイ・クリエイト 代表取締役

創業: 1985年 資本金: 1,000万円

3D印刷、タウン情報誌発行、ホームページ作成・管理 http://www.k-create.co.jp/

す。創業の志に光を当て、今を見つめ、共に未来を切り開く社 員の存在が無ければ会社の将来は無いでしょう。この分科 会では、経営者の姿勢が全ての原点であるという前提の下、 特に会社を受け継いだ経営者が、社員と共に会社を成長発 展させていくには何が大切かを考え、そして学び、永続する 会社づくりの為の行動に繋げて頂くことを目指します。

第8分科会

廃業・倒産を回避して 永続企業を目指す

~自社の成長は、社員との共育だった~



報告 長縄 正生氏 (有)豊栄 〈愛知同友会·熱田地区〉

創業: 1987年 資本金: 2,000万円 総計員数:23名 年商: 4.3億円 事業内容: 舗装工事業·一般土木業工事業

「倒産・廃業」という言葉を本当に身近で聞くようになりましたが、

その原因は外部環境だけでしょうか?中小企業にとって最も大切 なのは同じ会社で働いてくれる社員だと思います。異業種から累 積赤字による廃業寸前の会社に入社し、右も左も分からない報告 者が社員とぶつかり合うなかで、「社員が会社を好きになること」が 大切と気付きました。厳しい業界で社員と共に「永続・成長企業」 になるため、どのように社員と共に成長し会社を成長させたのか、 共育 |の視点から考える実践報告です。

第9分科会

共育の本質とは

~共に育つとは俺が育つこと~



報告 豊田 弘氏

知立機工(株) 〈愛知同友会・刈谷地区(中小企業憲章推進本部副本部長)〉

創業: 1973年 資本金: 1,000万円 総計員数:30名 年商: 4.1億円

事業内容:精密機械部品加工、治工具製 作、専用機設計製作 http://www.chiryukikou.co.jp

経営者は企業の永続的発展において、社員一人一人が夢 や働き甲斐を持ち、それぞれが自主性を発揮できるような企 業環境の整備に取り組まなくてはなりません。ところが共育 と言っても、具体的にどんなことを指すのか分からないとい う声をよく聞きます。本分科会では、改めて"共育の本質"を 企業実践報告から明らかにし、参加者すべてがその後の経 営実践を通じて"人が生きる企業の実現"を目指します。

第10分科会

社員の幸せのための経営

~人としての自立により誇りと輝きを~



竹内襖材(株) 代表取締役 〈愛知同友会・刈谷协区〉

あります。人間的な自立がはかられれば、自らに誇りを持ち、生きる目的 場を作らなければなりません。この分科会では人間としての幸せや自 立とは何か、社員が自分の可能性に気付き、職場が自己実現の場とし 友会で愚直に学び続けてきた経営者の足跡をご紹介します。

第11分科会

働きやすい企業づくりが 社員の自主性と 心豊かな成長につながる



報告 石田 篤則氏 三敬(株) 代表取締役 〈愛知同友会・豊川・蒲郡地区〉

創業: 1962年 資本金: 1,000万円 総社員数: 27名(うち臨時社員 20名)

事業内容:繊維製品製造、卸、直販、ママが提案す るベビー寝具店「はぐまむ」ブランドなど展開 http://www.san-k.biz/

労使関係に悩んでいた石田氏は、経営指針の見直しに取り組む 中で、企業とは「利益」ではなく「人」こそが大切だということに気づ きます。それから石田氏が社員のことを本気で考え取り組んだ結 果、社員と経営者が共に支え合う関係が生まれ始めました。労働 人口の減少など多様化した時代に対応し、豊かな信頼関係を構築 するために、制度ではなく風土としての「働きやすい企業づくり」 を、石田氏の実践から学び合いましょう。

第12分科会

経営指針の成文化と 社内での共有(浸透)

~「本当に大切なことは何か!」を改めて問い直す~



報告 内田 信也氏 (株)大進興業 〈愛知同友会·尾北地区〉

創業: 1965年 資本金: 1,000万円

F商:約4億円 事業内容: 貨物運送、建設資材リース並びに工事請負、 保険代理店事業及び軽油(燃料スタンド保有)取扱い http://1st.geocities.ip/taishin40/index.html

私たちは、自社のあるべき姿を成文化し、日々の自社経営課題の解決 に活かし実践しています。しかし中小企業を取り巻く環境は、今後もま すます厳しい状況が続くことが予想されます。そこで、自社にとって「本 当に大切なことは何か? という原点について改めて問い直すと共に、 そのことを全社的に共有する仕組みについて考えていただきます。そ して信頼する社員と共に、誇りと自覚をもって厳しい経済環境を乗り 越えるヒントを見出していただく場とします。

第13分科会

それが経営者の使命と責任 ~生命の尊厳性からの人を生かす経営~



設立:1968年 資本金:1500万円 年商: 10 億円

人を生かす経営 (労使見解) では「中小企業の存在意義」「生 命の尊厳性」、憲章草案では「人を育て、国民や地域の期待に こたえる という一節があります。3.11の時 "決して一社もつぶ さない、つぶさせない"の言葉に勇気を貰ったのは、その行動が 労使見解や憲章草案の精神そのものだったからです。この分 科会では、今も社員・住民と共に奮闘を続けている被災地企 業の報告を通して"経営者の使命と責任" "生命の尊厳性" の 本質を学び合います。

第14分科会

社員と共にビジョンに向かって

~社員の自主性を生み出すカギは理念の共有~



報告者 藤掛 誠一郎氏 (株)トレネッツ 代表取締役 〈愛知同友会·名東地区(愛知同友会会員增強推進本部 副委員長)〉

創業: 1996年 資本金: 500万円 年商: 1億 600 万円 事業内容: セルフセキュリティシステム設計・ 施工・販売、エシカル商品の企画販売 http://www.trenet-s.co.jp

藤掛氏は新規事業として社員提案から異分野のエシカル商 品販売を始めました。当初は「何故?」と迷いましたが「安心生 活創造業」という事業領域の一環だと納得し、未経験の商品 企画、製造、販売と進める毎にビジョンとの整合性を徹底的対 話で確認してきました。今、実務は全て社員ができるまでに成 長、社長も視野を広げました。また共感する人達とのコラボ企 画も実現、次の展開へと成長しています。今回はビジョンの実 現に社員と社長が共に取り組んだ体験から学びます。

懇親会

19:00~20:30

親会

今日一日の学びの成果を お互いに交流し合おう



人を生かす経営全国交流会の1日目を締めくくる懇親会では、愛 知同方会の飲食料品を扱う会員企業の方と協力して手作りのメ ニューをご用意します。全国の会員の皆様と一緒に今日一日の学 びを語り合い、一日の成果を「おいしく」締めくくりましょう。

手作りの懇親会ですので、参加者の皆様にも会場の撤収をお手 伝い頂きたく、お願い申し上げます。予めご了承ください

生きること 働くこと

記念講演

~教育とは何か~

学ぶこと



植田 健男氏

名古屋大学大学院 教育発達科学研究科教授

兵庫県生まれ。京都大学大学院博士課程学修認定退学 京都大学助手、大阪経済大学講師を経て、現在、名古屋大学大学院教育発達 採的人子切す、人政保証人子時間で経て、現代、石口屋人子人子院教育光建 科学研究科教授。名古屋大学諸議員、附属中・高等学校校長、副研究科長等 を歴任、専門は、教育経営学、教育課程づくりを軸とした学校づくりについて研究を進めている。学生たちとはじめた宗谷教育調査は、今年で21年を迎える。

名古屋大学での教育・研究と、20年以上にわたって続けてきた北海道・ 宗谷でのフィールドワークなどを通して、植田氏は学校、企業、家庭、地域 が共同でつくりあげる教育のあり方を研究しながら、「教育とは何か」を 問い続けています。わが国では、幼少期から有り余るほどの「教育」を受 けているにもかかわらず、働くとは、生きるとはどういうことか、そもそも学び とは何かを考える機会は ほとんどありません 入試で疲れ 就活で疲 れ、学ぶことの意味を実感できないまま、すでに学生時代に人生をあきら めてしまう若者たち。当てにし当てにされ、人間らしく生きるとはどういうこ とか、生涯学び続けられる環境をどのようにつくって行くのか。働くことを 通じて自己実現し、生きる喜びを実感できる社会を目指して、「生きること」 「働くこと|「学ぶこと|をキーワードに、「教育とは何か|を考えます。

報告者 池戸 武志氏 〈愛知同友会・尾張北青年同友会〉

総社員数:24名(うち臨時社員2名) 年商: 4.7 億円 事業内容:折込広告・パンフレット・伝票類・シール・

会社が存続するには経営者一人の力だけでは限界がありま



報告者 竹内 武司氏

創業: 1964年 資本金: 1,000万円 総社員数: 36名(うち臨時社員15名) 年商: 3.8 億円 事業内容:木製建具工事、フスマ工事及び フスマ材料の製造・卸・販売 http://www.take-fusuma.co.jp

社員の幸せは、仕事を任せられ、自分で考え行動できる「自立」の中に を人生の中に見い出せるのです。そのために私たちは、働きやすい職 て、ワクワクと充実した人生を送るために、私たちに何が必要なのか。同

決して諦めない、



報告者 田村 滿氏 (株) 高田自動車学校 代表取締役 〈岩手同友会(代表理事)〉

事業内容:自動車学校3校、特殊車両教習、農業